

貿易統計

<別添資料の内訳>

P.1～ 平成 29 年 全国港別貿易額表

P.3～ 平成 29 年 港湾及び空港の輸出入額(輸出入額上位 10 港)

P.5～ 平成 29 年 神戸税関管内貿易額

P.7～ 平成 29 年分 近畿圏 貿易概況・確定値

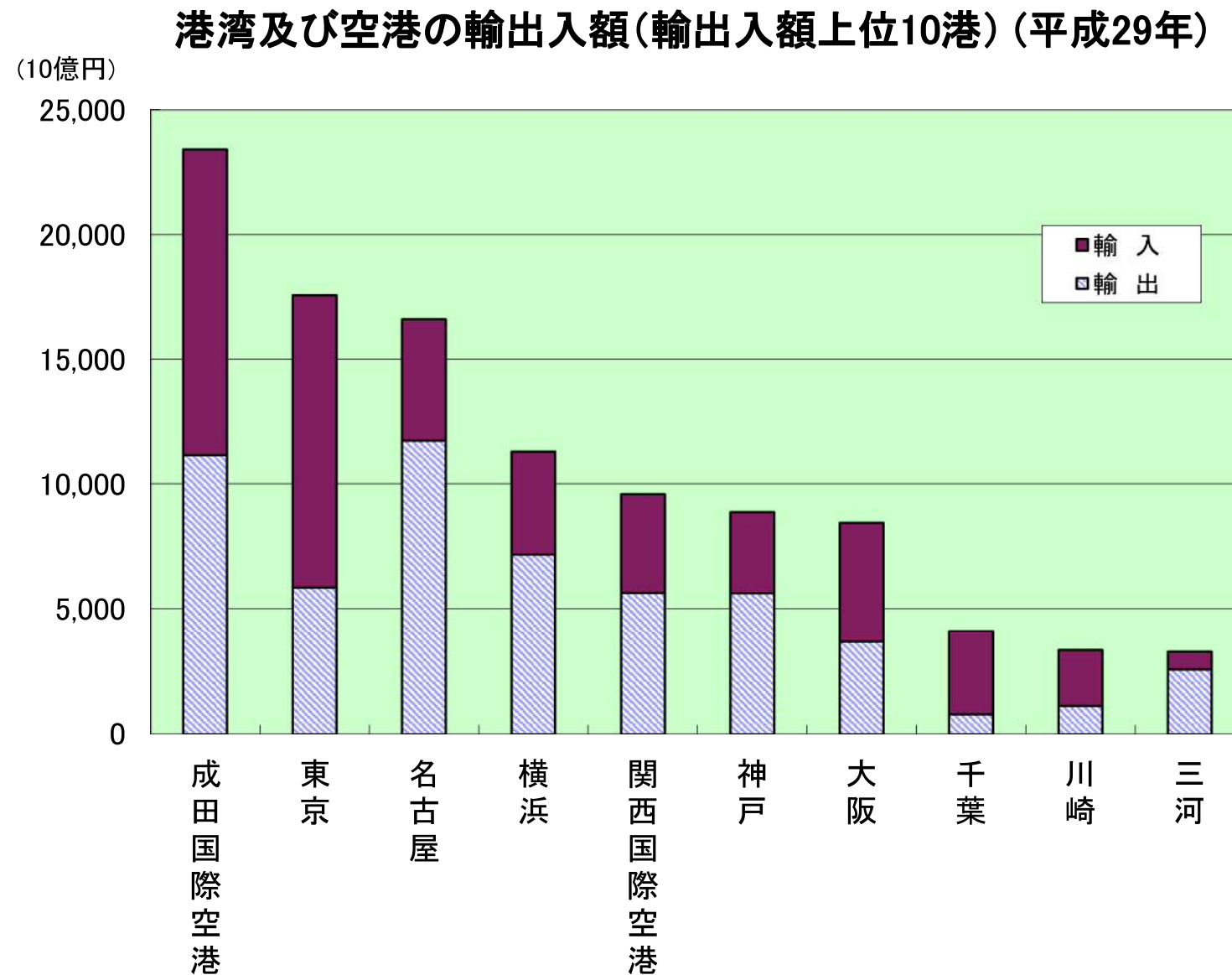
P.13～ 関西(近畿)の海外貿易について

主要港別輸出入額

港湾及び空港の輸出入額（輸出入額上位10港）（平成29年）

（単位：10億円）

順位	港	輸出入	輸 出	輸 入
1	成田国際空港	23,412	11,168	12,244
2	東京	17,563	5,862	11,701
3	名古屋	16,608	11,742	4,866
4	横浜	11,311	7,177	4,134
5	関西国際空港	9,585	5,644	3,941
6	神戸	8,868	5,632	3,236
7	大阪	8,429	3,674	4,755
8	千葉	4,102	787	3,315
9	川崎	3,345	1,120	2,225
10	三河	3,284	2,572	712

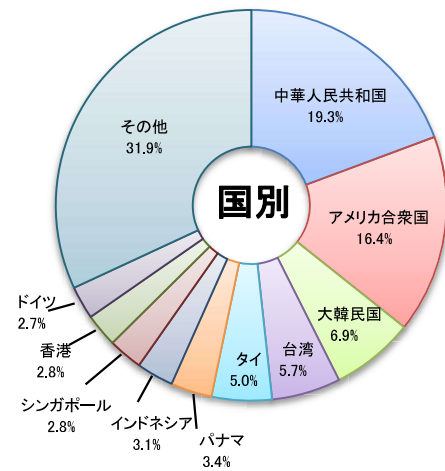
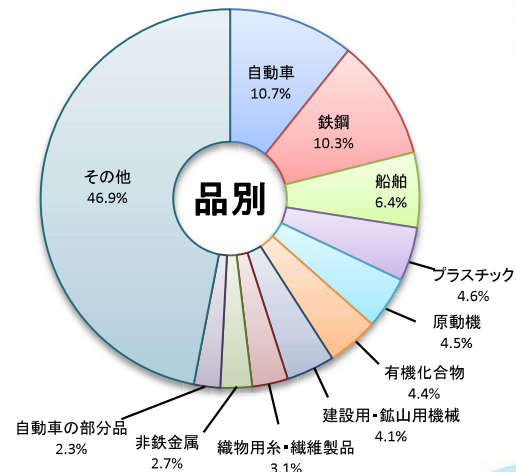


総務省「第66回 日本統計年鑑 平成29年」を基に一部加工

平成29年 神戸税関管内貿易額

輸出 10兆4,676億円

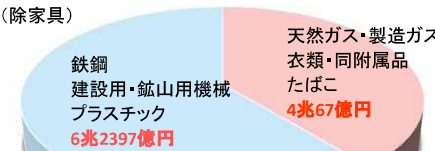
輸入 8兆2,550億円



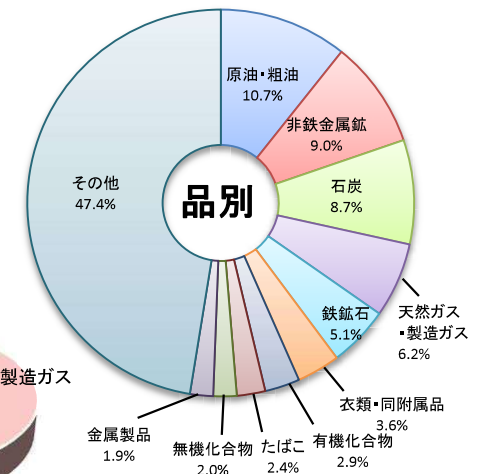
2兆6872億円 3537隻 1011機



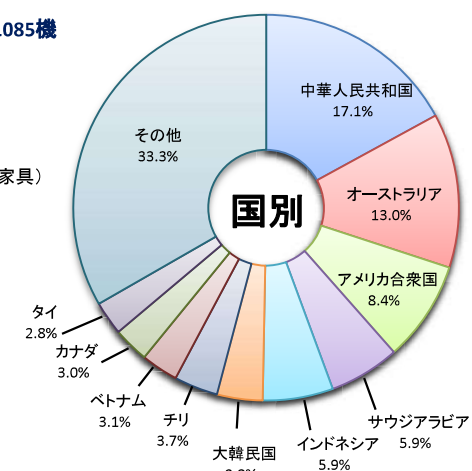
1247億円 448隻 264機



10兆2464億円 8680隻



4478億円 837隻 1085機



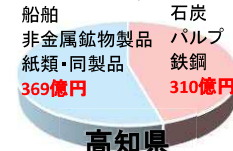
426億円 96隻



3兆4414億円 4285隻 1408機



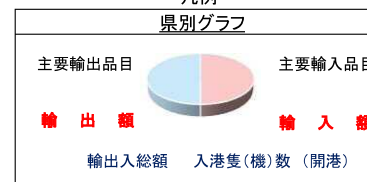
1兆5407億円 2040隻 130機



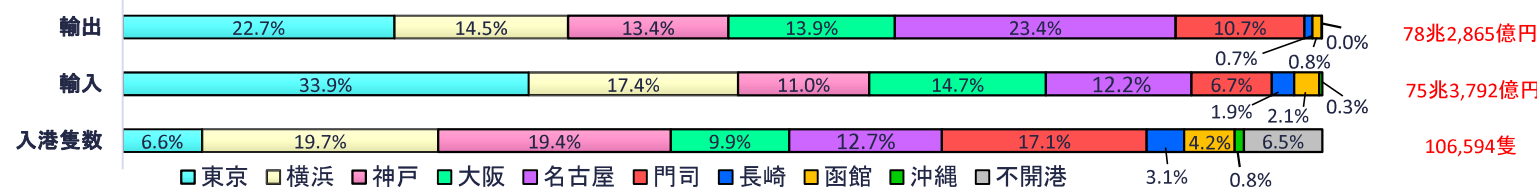
679億円 391隻



1238億円 356隻



税関別輸出入額・入港隻数(外国貿易船)構成比



私のまちな
NATIONAL GATE



神戸税関 調査部 調査統計課
TEL : 078-333-3065
FAX : 078-333-3152
<http://www.customs.go.jp/kobe/>

平成29年分

平成30年3月14日

近畿圏 貿易概況・確定値

大阪税関

○輸出総額は前年比11.8%増の16兆6,092億円で、2年ぶりの増加

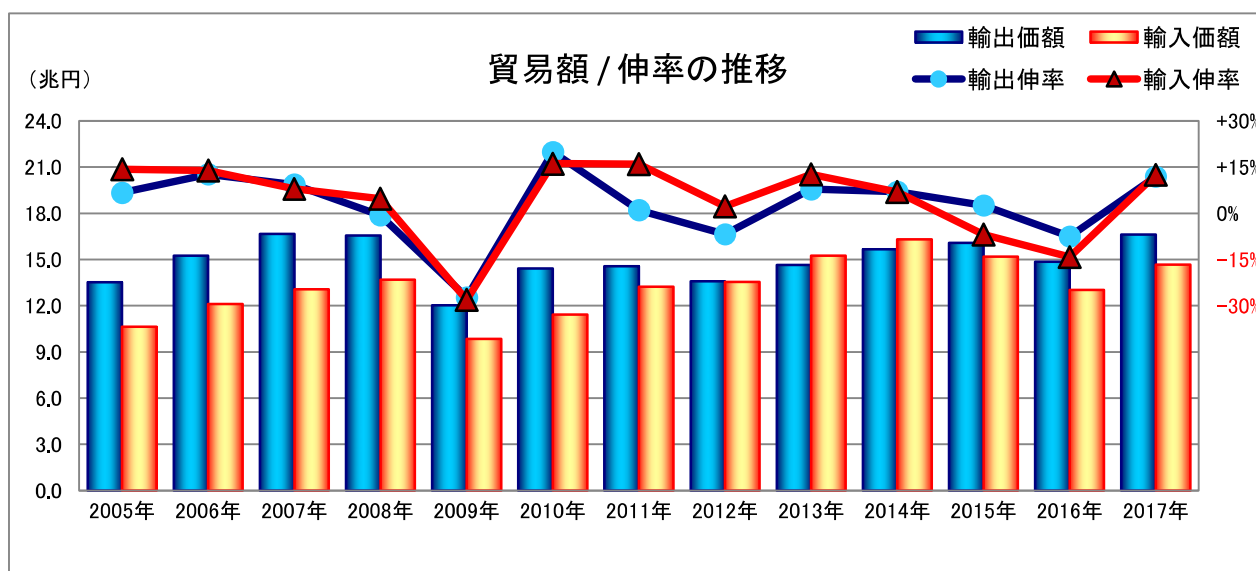
「科学光学機器」、「半導体等電子部品」が増加

○輸入総額は前年比12.5%増の14兆6,597億円で、3年ぶりの増加

「原油及び粗油」、「天然ガス及び製造ガス」が増加

○3年連続の出超

差引額は1兆9,495億円



為替レート: 税関長公示レートの平均値

平成29年: 112.33円/ドル(平成28年: 108.95円/ドルと比べ3.1%の円安)

(注1)「近畿圏」は大阪、京都、兵庫、滋賀、奈良、和歌山の2府4県

(注2)「貿易額」は、近畿圏内にある官署が管轄する保税地域等に蔵置された貨物の通関額による。

(注3)「伸率」は対前年伸率をいう。

(注4)「過去最高額」は1979年以降の比較による。

総 額

《 貿易 額 》

区 分	近 畿 圏			全 国	
	価 額	伸 率	全 国 比	価 額	伸 率
輸 出	16兆6,092億円	+11.8%	21.2%	78兆2,865億円	+11.8%
輸 入	14兆6,597億円	+12.5%	19.4%	75兆3,792億円	+14.1%
差 引	1兆9,495億円	+7.2%	—	2兆9,072億円	-27.2%

《 品目別動向 》

★は過去最高額

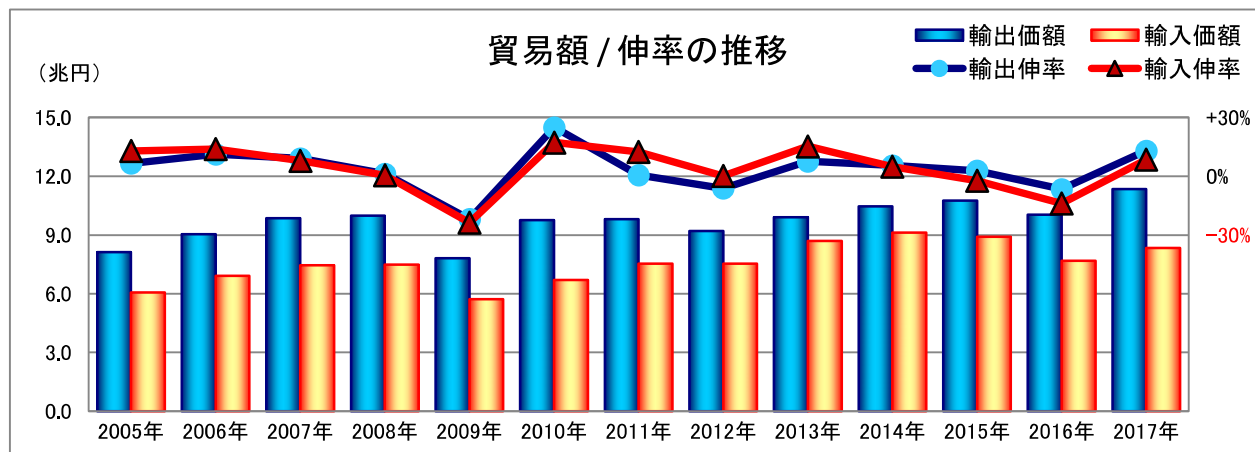
【輸 出】	主要増減品目	価 額	伸 率	寄与度
増加品目	1. 科学光学機器	8,207億円	+26.9%	+1.2
	2. 半導体等電子部品	1兆9,196億円 ★	+7.9%	+0.9
減少品目	1. 音響・映像機器部分品	886億円	-30.0%	-0.3
	2. 映像機器	936億円	-11.1%	-0.1
【輸 入】	主要増減品目	価 額	伸 率	寄与度
増加品目	1. 原油及び粗油	9,249億円	+17.3%	+1.0
	2. 天然ガス及び製造ガス	8,479億円	+16.9%	+0.9
減少品目	1. 採油用の種・ナット及び核	664億円	-2.0%	-0.0
	2. 自転車	182億円	-3.7%	-0.0

《 年別推移 》

年	輸 出		輸 入		差 引	
	価 額	伸 率	価 額	伸 率	価 額	伸 率
2005	13兆 5,280億円	+6.6%	10兆 6,383億円	+14.2%	2兆 8,897億円	-14.3%
2006	15兆 2,436億円	+12.7%	12兆 1,122億円	+13.9%	3兆 1,314億円	+8.4%
2007	16兆 6,680億円	+9.3%	13兆 627億円	+7.8%	3兆 6,053億円	+15.1%
2008	16兆 5,532億円	-0.7%	13兆 6,838億円	+4.8%	2兆 8,694億円	-20.4%
2009	12兆 313億円	-27.3%	9兆 8,413億円	-28.1%	2兆 1,899億円	-23.7%
2010	14兆 4,220億円	+19.9%	11兆 4,272億円	+16.1%	2兆 9,948億円	+36.8%
2011	14兆 5,649億円	+1.0%	13兆 2,392億円	+15.9%	1兆 3,258億円	-55.7%
2012	13兆 5,756億円	-6.8%	13兆 5,387億円	+2.3%	369億円	-97.2%
2013	14兆 6,374億円	+7.8%	15兆 2,542億円	+12.7%	-6,167億円	—
2014	15兆 6,657億円	+7.0%	16兆 3,078億円	+6.9%	-6,421億円	+4.1%
2015	16兆 697億円	+2.6%	15兆 1,881億円	-6.9%	8,817億円	—
2016	14兆 8,498億円	-7.6%	13兆 311億円	-14.2%	1兆 8,187億円	+106.3%
2017	16兆 6,092億円	+11.8%	14兆 6,597億円	+12.5%	1兆 9,495億円	+7.2%

主要地域(国)別動向

○アジア(含中国)



	価額	伸率				
輸 出	11兆3,516億円	+13.0%				
	2年ぶりの増加					
輸 入	8兆3,369億円	+8.5%				
	3年ぶりの増加					
差 引	3兆 147億円	+27.7%				
	4年連続の増加					

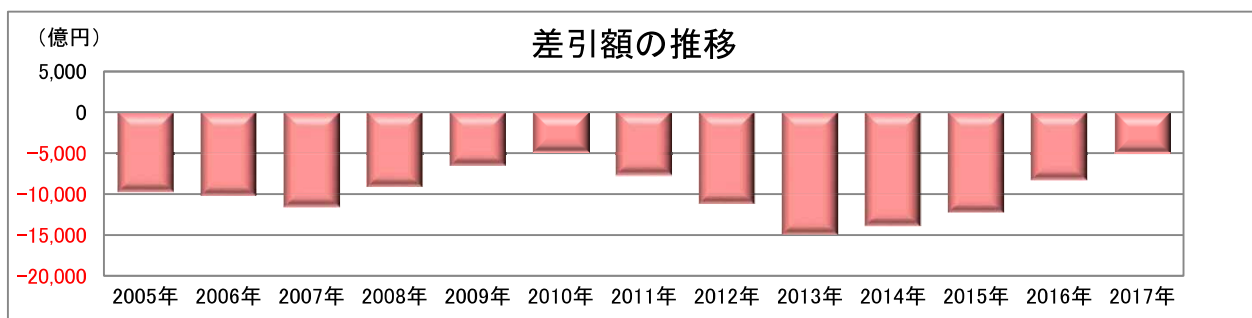
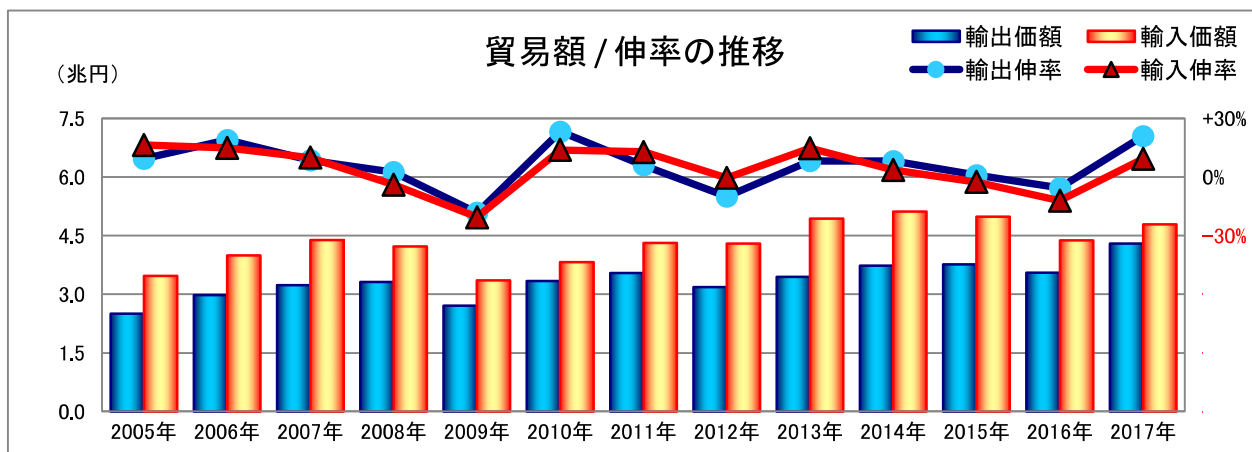
【輸 出】	主要増減品目	価 額	伸 率	寄与度
増加品目	1. 科学光学機器	6,689億円	+27.8%	+1.5
	2. 半導体等電子部品	1兆7,693億円	+7.7%	+1.3
減少品目	1. ガラス及び同製品	544億円	-15.3%	-0.1
	2. 電池	853億円	-7.1%	-0.1

【輸 入】	主要増減品目	価 額	伸 率	寄与度
増加品目	1. がん具及び遊戯用具	1,852億円	+144.3%	+1.4
	2. 半導体等電子部品	3,983億円	+14.4%	+0.7
減少品目	1. 天然ガス及び製造ガス	1,660億円	-14.3%	-0.4
	2. 原油及び粗油	7億円	-96.7%	-0.3

《 年別推移 》

年	輸 出		輸 入		差 引	
	価 額	伸 率	価 額	伸 率	価 額	伸 率
2005	8兆 1,255億円	+6.6%	6兆 586億円	+12.9%	2兆 669億円	-8.2%
2006	9兆 402億円	+11.3%	6兆 9,066億円	+14.0%	2兆 1,336億円	+3.2%
2007	9兆 8,595億円	+9.1%	7兆 4,541億円	+7.9%	2兆 4,053億円	+12.7%
2008	9兆 9,948億円	+1.4%	7兆 4,904億円	+0.5%	2兆 5,044億円	+4.1%
2009	7兆 8,120億円	-21.8%	5兆 7,160億円	-23.7%	2兆 960億円	-16.3%
2010	9兆 7,611億円	+24.9%	6兆 7,031億円	+17.3%	3兆 580億円	+45.9%
2011	9兆 8,130億円	+0.5%	7兆 5,324億円	+12.4%	2兆 2,806億円	-25.4%
2012	9兆 2,074億円	-6.2%	7兆 5,362億円	+0.1%	1兆 6,712億円	-26.7%
2013	9兆 9,114億円	+7.6%	8兆 6,928億円	+15.3%	1兆 2,186億円	-27.1%
2014	10兆 4,658億円	+5.6%	9兆 1,169億円	+4.9%	1兆 3,490億円	+10.7%
2015	10兆 7,622億円	+2.8%	8兆 9,102億円	-2.3%	1兆 8,520億円	+37.3%
2016	10兆 447億円	-6.7%	7兆 6,832億円	-13.8%	2兆 3,615億円	+27.5%
2017	11兆 3,516億円	+13.0%	8兆 3,369億円	+8.5%	3兆 147億円	+27.7%

○中国



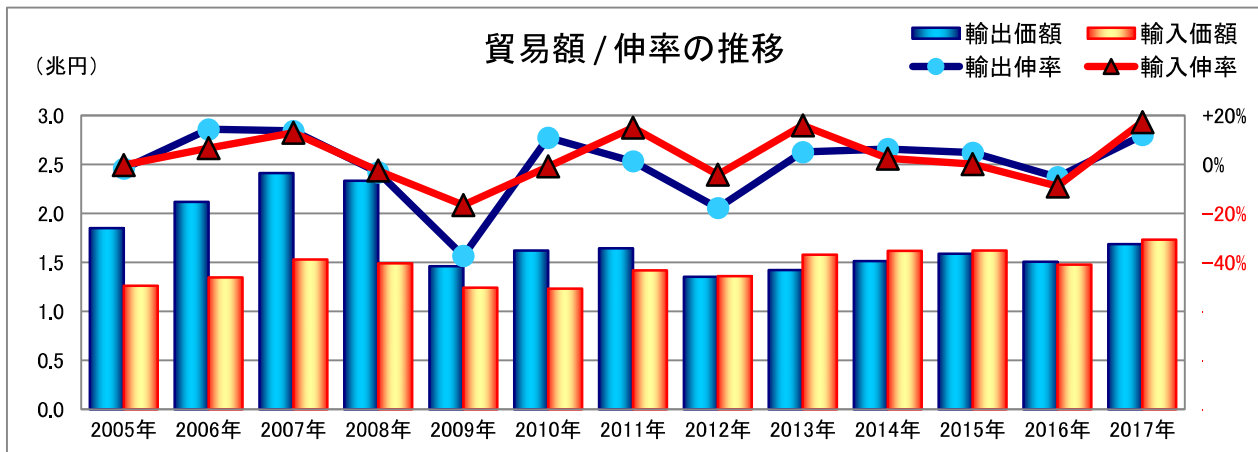
	輸出		輸入		差引	
	価額	伸率	価額	伸率	価額	伸率
輸出	4兆3,013億円	+21.0%				
	2年ぶりの増加					
輸入	4兆7,894億円	+9.3%				
	3年ぶりの増加					
差引	-4,881億円	-40.9%				
	31年連続の入超					

【輸出】		主要増減品目	価額	伸率	寄与度
増加品目	1.	科学光学機器	4,716億円	+36.2%	+3.5
	2.	半導体等電子部品	6,841億円	+18.1%	+3.0
減少品目	1.	原動機	440億円	-8.3%	-0.1
	2.	重電機器	609億円	-2.2%	-0.0

【輸入】		主要増減品目	価額	伸率	寄与度
増加品目	1.	がん具及び遊戯用具	1,801億円	+151.4%	+2.5
	2.	通信機	6,547億円	+7.4%	+1.0
減少品目	1.	半導体等電子部品	820億円	-12.7%	-0.3
	2.	はき物	833億円	-2.1%	-0.0

《 年別推移 》

年	輸出		輸入		差引	
	価額	伸率	価額	伸率	価額	伸率
2005	2兆 5,018億円	+9.4%	3兆 4,726億円	+16.4%	-9,709億円	+39.7%
2006	2兆 9,791億円	+19.1%	3兆 9,933億円	+15.0%	-1兆 142億円	+4.5%
2007	3兆 2,347億円	+8.6%	4兆 3,910億円	+10.0%	-1兆 1,562億円	+14.0%
2008	3兆 3,175億円	+2.6%	4兆 2,219億円	-3.9%	-9,044億円	-21.8%
2009	2兆 7,092億円	-18.3%	3兆 3,574億円	-20.5%	-6,482億円	-28.3%
2010	3兆 3,397億円	+23.3%	3兆 8,221億円	+13.8%	-4,824億円	-25.6%
2011	3兆 5,417億円	+6.0%	4兆 3,150億円	+12.9%	-7,733億円	+60.3%
2012	3兆 1,868億円	-10.0%	4兆 2,976億円	-0.4%	-1兆 1,108億円	+43.6%
2013	3兆 4,459億円	+8.1%	4兆 9,352億円	+14.8%	-1兆 4,893億円	+34.1%
2014	3兆 7,293億円	+8.2%	5兆 1,140億円	+3.6%	-1兆 3,847億円	-7.0%
2015	3兆 7,649億円	+1.0%	4兆 9,840億円	-2.5%	-1兆 2,191億円	-12.0%
2016	3兆 5,536億円	-5.6%	4兆 3,799億円	-12.1%	-8,263億円	-32.2%
2017	4兆 3,013億円	+21.0%	4兆 7,894億円	+9.3%	-4,881億円	-40.9%



	輸 出		輸 入		差 引	
	価額	伸率	価額	伸率	価額	伸率
輸 出	1兆6,879億円	+12.0%	【輸 出】 主要増減品目			
2年ぶりの増加						
輸 入	1兆7,342億円	+17.3%	【輸 入】 主要増減品目			
2年ぶりの増加						
差 引	-462億円	-				
2年ぶりの入超						

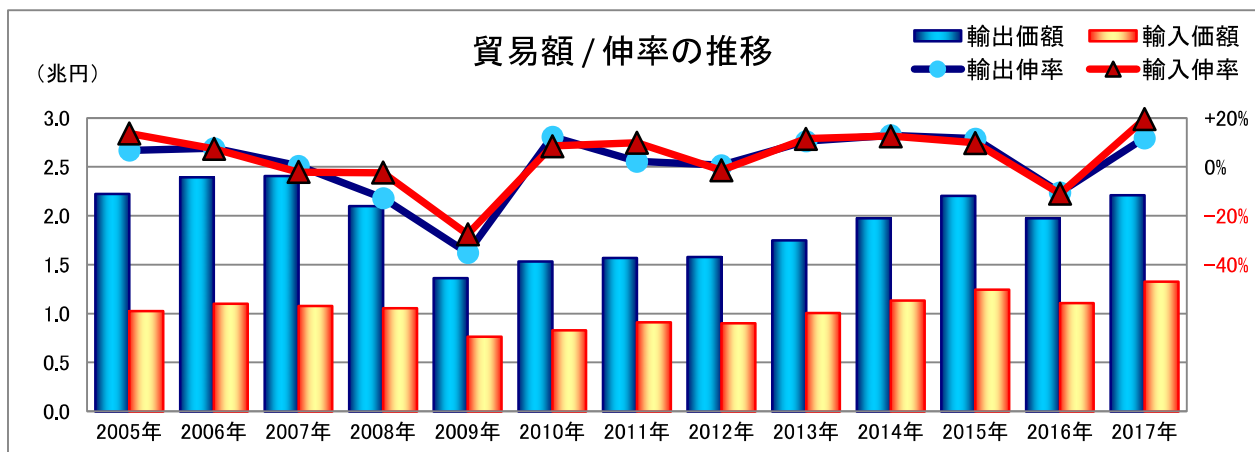
増加品目	1. 遊戯用具	価 額	伸 率	寄与度
		600億円	+146.4%	+2.4
減少品目	2. 原動機	974億円	+41.7%	+1.9
	1. 音響・映像機器部分品	42億円	-80.7%	-1.2
	2. 電気計測機器	377億円	-28.8%	-1.0

増加品目	1. たばこ	価 額	伸 率	寄与度
		1,309億円	+134.9%	+5.1
減少品目	2. 医薬品	4,376億円	+4.1%	+1.2
	1. 無機化合物	222億円	-17.2%	-0.3
	2. 繊維原料	34億円	-15.4%	-0.0

《 年別推移 》

年	輸 出		輸 入		差 引	
	価 額	伸 率	価 額	伸 率	価 額	伸 率
2005	1兆 8,519億円	-1.7%	1兆 2,619億円	-0.2%	5,900億円	-4.8%
2006	2兆 1,176億円	+14.3%	1兆 3,468億円	+6.7%	7,707億円	+30.6%
2007	2兆 4,130億円	+13.7%	1兆 5,293億円	+13.0%	8,836億円	+14.9%
2008	2兆 3,349億円	-3.2%	1兆 4,905億円	-2.5%	8,443億円	-4.4%
2009	1兆 4,629億円	-37.3%	1兆 2,440億円	-16.5%	2,188億円	-74.1%
2010	1兆 6,233億円	+11.0%	1兆 2,338億円	-0.8%	3,894億円	+78.0%
2011	1兆 6,446億円	+1.3%	1兆 4,202億円	+15.1%	2,244億円	-42.4%
2012	1兆 3,538億円	-17.7%	1兆 3,616億円	-4.1%	-78億円	-
2013	1兆 4,235億円	+5.1%	1兆 5,801億円	+16.0%	-1,566億円	19.9倍
2014	1兆 5,150億円	+6.4%	1兆 6,197億円	+2.5%	-1,047億円	-33.2%
2015	1兆 5,885億円	+4.9%	1兆 6,227億円	+0.2%	-342億円	-67.3%
2016	1兆 5,071億円	-5.1%	1兆 4,779億円	-8.9%	293億円	-
2017	1兆 6,879億円	+12.0%	1兆 7,342億円	+17.3%	-462億円	-

○アメリカ合衆国



	輸出		輸入		差引	
	価額	伸率	価額	伸率	価額	伸率
輸出	2兆2,106億円	+11.9%				
	2年ぶりの増加					
輸入	1兆3,278億円	+19.6%				
	2年ぶりの増加					
差引	8,828億円	+1.9%				
	2年ぶりの増加					

【輸 出】		主要増減品目	価 額	伸 率	寄与度
増加品目	1.	遊戯用具	809億円	+171.3%	+2.6
	2.	建設用・鉱山用機械	1,973億円	+13.8%	+1.2
減少品目	1.	映像機器	325億円	-18.6%	-0.4
	2.	事務用機器	490億円	-6.6%	-0.2

【輸 入】		主要増減品目	価 額	伸 率	寄与度
増加品目	1.	天然ガス及び製造ガス	461億円	13.5倍	+3.8
	2.	半導体等製造装置	533億円	+119.1%	+2.6
減少品目	1.	採油用の種・ナット及び核	187億円	-16.6%	-0.3
	2.	半導体等電子部品	166億円	-11.6%	-0.2

《 年別推移 》

年	輸 出			輸 入			差 引		
	価 額	伸 率		価 額	伸 率		価 額	伸 率	
2005	2兆 2,242億円	+6.9%		1兆 265億円	+13.7%		1兆 1,978億円	+1.6%	
2006	2兆 3,954億円	+7.7%		1兆 1,029億円	+7.4%		1兆 2,925億円	+7.9%	
2007	2兆 4,074億円	+0.5%		1兆 801億円	-2.1%		1兆 3,273億円	+2.7%	
2008	2兆 1,009億円	-12.7%		1兆 554億円	-2.3%		1兆 455億円	-21.2%	
2009	1兆 3,632億円	-35.1%		7,651億円	-27.5%		5,981億円	-42.8%	
2010	1兆 5,328億円	+12.4%		8,303億円	+8.5%		7,025億円	+17.4%	
2011	1兆 5,684億円	+2.3%		9,133億円	+10.0%		6,551億円	-6.7%	
2012	1兆 5,807億円	+0.8%		9,013億円	-1.3%		6,795億円	+3.7%	
2013	1兆 7,483億円	+10.6%		1兆 59億円	+11.6%		7,424億円	+9.3%	
2014	1兆 9,757億円	+13.0%		1兆 1,336億円	+12.7%		8,421億円	+13.4%	
2015	2兆 2,053億円	+11.6%		1兆 2,458億円	+9.9%		9,594億円	+13.9%	
2016	1兆 9,762億円	-10.4%		1兆 1,098億円	-10.9%		8,664億円	-9.7%	
2017	2兆 2,106億円	+11.9%		1兆 3,278億円	+19.6%		8,828億円	+1.9%	

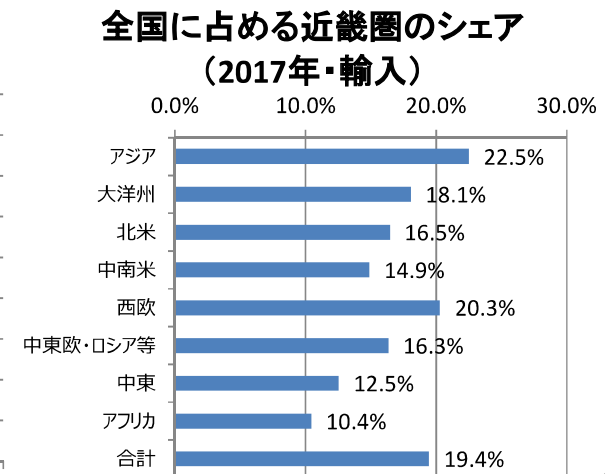
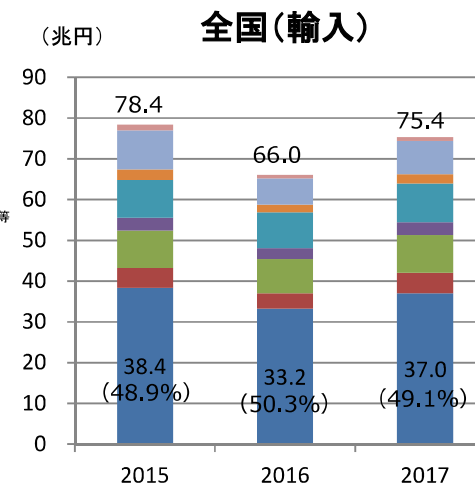
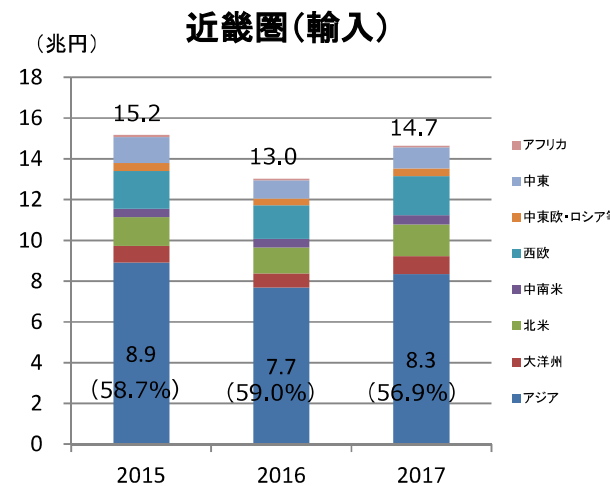
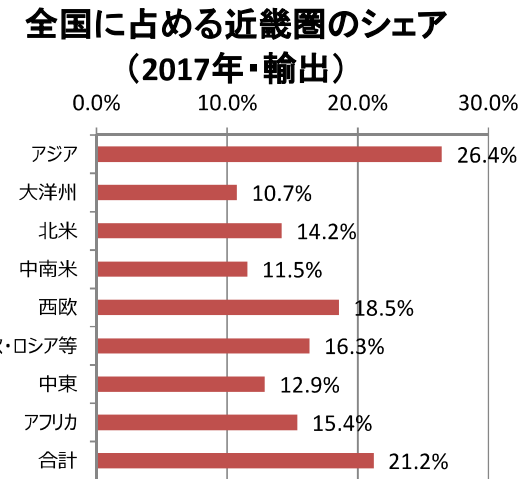
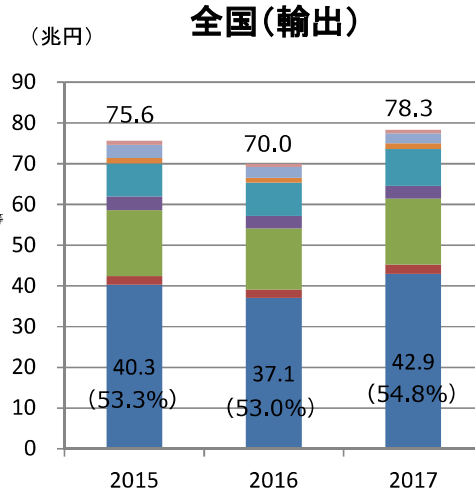
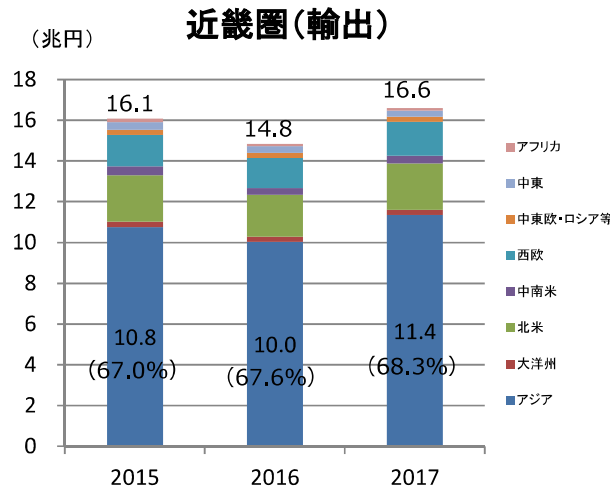
関西（近畿）の海外貿易について 1

（大阪府作成資料）

■ 海外貿易

国際輸出・輸入価額の地域別構成比

◇近畿圏は全国に比べてアジアとの輸出入の割合が高い。輸出では70%程度、輸入では60%程度。近畿圏の全国シェアは全体額で20%、アジアで25%程度



出典：大阪税関「貿易統計資料」、財務省「貿易統計」 ※近畿圏：「関西圏」から鳥取、徳島を除いた地域

関西（近畿）の海外貿易について2

（大阪府作成資料）

■海外貿易

◇関空は貨物取扱量、貿易額とも成田の約3分の1。大阪港、神戸港をあわせた阪神港合計で、東京港、横浜港、名古屋港と同等。

